

男女共同参画行動計画白山21の平成28年度事業実施状況（概要）

基本目標 I 家庭・職場・地域において男女が共に個性と能力を発揮できる社会の実現

- ▶ 課題1 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）
 - ▶ 課題2 雇用の場における男女の均等な機会と待遇の確保
 - ▶ 課題3 人々が安心して暮らせる環境の整備
 - ▶ 課題4 地域における男女共同参画の推進
-
- ・男女共同参画セミナーのテーマを「ワーク・ライフ・バランス」、「女性活躍推進」、「男女共同参画に関する教養」と設定し開催。
 - ・男女共同参画に関する教養のセミナーを白山市男女共同参画サポーターと協働実施。
 - ・市内企業、団体へのワーク・ライフ・バランスの周知啓発のため、4コマ漫画及び統計資料を掲載したワーク・ライフ・バランス啓発タペストリーを作成。
 - ・父親向けの「父子手帳」の交付や男性のための料理教室などを実施。
 - ・子育てを支える環境の充実として、各種保育事業の実施、子育てに関する相談支援、児童館、児童センターの利活用の促進。
 - ・福祉ふれあいセンターの介護相談員が1, 583件の相談を受付。
 - ・「仕事と生活が調和する優良事業所」として、平成28年度は2事業者を表彰。（累計10事業者）
 - ・認知症カフェ（オレンジカフェ）を福祉ふれあいセンターのほかに吉野谷公民館で設置。
 - ・平成28年度に女性27名が自主防災組織リーダー（防災士）養成講座を受講。（市内の女性防災士は59名。）

基本目標 II 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革

- ▶ 課題5 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識改革
- ▶ 課題6 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

- ・市内中学校において男女混合名簿を継続実施。
- ・第2次白山市男女共同参画行動計画策定にあたり市民意識調査を実施。
- ・男女共同参画をテーマとした討論会を鶴来中学校の3年生を対象に開催。

基本目標 III 方針の立案・決定過程への女性の参画の拡大

- ▶ 課題7 方針の立案・決定過程への女性の参画の拡大と人材育成

- ・市の審議会等の平成28年度の女性委員登用率は30.1%（対前年比 +0.9%）。
- ・白山市役所における女性管理職の割合が18.8%（対前年比+3.2%）。
- ・女性を対象にした就業、再就職支援のためのセミナーとして、「女性のための今から覚えるビジネスマナー講座」を実施。

基本目標 IV 男女の人権の尊重

- ▶ 課題8 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- ▶ 課題9 生涯を通じた女性の健康支援

- ・平成28年度の女性何でも相談累計は、291件（H27：301件）、うちDVホットライン43件（H27：111件）。石川県配偶者暴力支援センターに通報が必要な案件はなし。
- ・DVホットライン白山を紹介するカードを市内商業施設等に作成配布。
- ・若年層へのDV対策、デートDVの周知啓発として、市内高等学校、大学等にデートDV防止の周知チラシを作成配布。